

令和 8 年 5 月 22 日に開催した池田地域地区懇談会の議事要旨を 地域の皆さまにお知らせします

1 テーマ 令和 8 年度主要事業について

2 おもな意見

① (事前質問) 全国的に問題となっている下水管の修復について、市の現状と対策について伺います。

回答(上下水道工務課)

昨年、直径 2 m 以上かつ完成後 30 年を経過したものを緊急調査した結果、今すぐ道路陥没などの事故が発生するような状態ではないですが、全体で老朽化が進んでいることを確認できたため、優先順位を決め、今年度から改築更新工事に取り掛かります。

② (事前質問) 喜多緑地に令和 8 年 10 月に大型遊具施設が整備される予定ですが、工事車両の出入方法(進入口)と時間・停止場所、管理人の有無及び遊具周りの大きい溝に注意看板等を設置する予定があるかどうか、管理棟の役割を教えてください。また、遊具の管理は委託等をする予定ですか。

回答(緑化公園課)

工事車両は国道 19 号側から出入りし、小学生の登校時間帯に重ならないよう入場します。駐車予定場所は施工エリア内です。遊具限定の管理人はいませんが、不具合等があれば、緑化公園課もしくは管理棟にお知らせください。注意看板等の設置は現在、予定していませんが、今後の利用状況を踏まえて設置を検討します。管理棟は休憩所や研修等で利用いただいております。遊具の安全点検は業務委託を予定しています。

③ 市の下水道管の老朽化問題で、具体的に対策が必要な箇所を教えてください。

回答(上下水道工務課長)

まずは重点対策区間として、市民病院から池田下水処理場までの区間を設定し、令和 8 年度はこの区間を重点的に対策する予定です。

④ 喜多緑地に大型遊具施設が整備されると、駐車場不足による道路混雑や路上駐車が懸念されます。現在の駐車場は約 105 台分ですが、少なくとも 200 台分の駐車場を確保して欲しいです。また、喜多町方面へ下った墓地の駐車場が緑地利用者に使用されると、墓参者の駐車や周辺生活道路への影響が懸念されます。墓地駐車場の取り扱いについて、市の考えを教えてください。

回答(緑化公園課長)

週末は池田小学校の駐車場(約 40 台分)を利用できないか学校側と調整しているほか、民有地等を活用して 20~30 台規模の駐車場を来春までに確保できないか検討中です。墓地駐車場を緑地利用者向けの駐車場として利用することは、現時点では想定していません。

⑤ 喜多緑地周辺は消防水利が十分でなく山火事などの対応が心配です。消火栓や防火水槽など消火活動に必要な設備の整備を検討してください。

回答(北消防署長)

緑地側には水道管が通っておらず、現状、消火栓等の設置は困難ですが、防火水槽設置など対応策を検討します。当面は、北消防署の水槽車を活用して対応します。

- ⑥ 大雨時の河川の逆流や浸水被害を心配しています。春日井市との境界付近の河川浚渫など、対策状況を教えてください。

回答（上下水道工務課長）

平成 23 年豪雨を受けて、約 9 年かけて浸水対策事業を完了しました。この結果、令和 6 年に平成 23 年豪雨相当の降雨がありましたが、浸水被害は発生していません。現在、国土交通省が土岐川の河道掘削・拡幅を進めており、治水安全度のさらなる向上が見込まれています。

- ⑦ 愛岐道路の通行止めにより周辺道路の交通量が増え、危険な状況が続いています。県道ではありますが、市としても早期復旧に加え、仮設道路の整備などの対策と、通行車両の安全運転の徹底をお願いしたいです。

回答（市長）

早期復旧に向けて国の補助制度の活用を要望しており、まずは早期着工や片側通行を含めた復旧を県へ求めています。通行車両の安全運転についても、関係部署を通じて注意喚起していきます。

- ⑧ 自宅裏山の市有地について、国の現地調査が行われると聞きましたが、実施の有無が分からず不安です。調査状況について確認したいです。

回答（緑化公園課長）

現時点で、市役所には当該調査に関する情報は入っていません。経緯を確認させてください。

3 その他の事前質問

- ① 喜多緑地遊具工事者の電話番号と責任者名を教えてください。

受注者名等が記載してある工事案内板を設置します。苦情、要望等がございましたら緑化公園課までご連絡ください。

- ② 喜多緑地遊具工事者の公園内禁煙を徹底してください。車のスピードに充分注意してください。

施工業者に周知しました。

- ③ 今ナフサ不足でポリエチレンの袋など困っている時、有用な資源であるキャップの回収をペットボトルの横に大きく表示して有効回収してください。多くが燃えるゴミになっています。

多治見市が契約しているリサイクル業者では資源化を行っていないことから、資源としての回収をしていません。今後、プラスチック製容器包装、プラスチック製品回収の仕組みを構築していく予定ですので、その中で検討していきます。